



ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2022. 08. 28
NO. 020

NEW東京支部 初研修



グリーン

ジョブ

フクシマ

研修

8月27日、東京支部は支部再編以降初めての研修を福島県沿岸部において「グリーンジョブ研修フクシマ」を開催しました。2011年に発生した東日本大震災によって原発の安全神話は崩れ去り、福島第一・第二原発の廃炉が決定しています。今回の研修では震災から10年以上経っている現在も原子力災害に苦しむ現地に足を運び、新聞やテレビでは報道されない真の姿を学ぶことができました。また福島県は、1877年に常磐炭が市場に進出して以降、石炭、水力、火力、原子力そして再生可能エネルギーとこの間、首都圏の生活を支え戦後の日本の発展に大きく貢献しています。しかしそこには大企業の大きな利権が見え隠れしており、特に震災以降「福島イノベーション・コースト構想」が推進され、本来なら地元企業を支援するはずの補助金が大企業の介入によって蝕まれている現状が明らかになりました。今後も東京支部は現地に足を運び参加者が言葉で言い表せないものを感じてもらうため、グリーンジョブ研修は継続的に開催していきます。

グリーンジョブとは・・・

環境に有益な商品。サービスの提供、また企業において環境に配慮した持続可能な生産プロセスに貢献できる仕事のことを指します。

